

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和5年 2月 24日

事業所名: こどもサポートセンターあさひが丘
放課後等デイサービス事業所レヲ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動内容によってはあさひが丘学園の体育館を使用し、思いきり身体を動かす機会を設けています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			概ね4～7人程度のクラスにわかれて1～2名の職員を配置しています。その日の状況に応じて職員配置を見直してクラス分けを行っています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			廊下は十分な広さがあり、段差はありません。多目的トイレも設置しています。	
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			事業所の目標を設定し、日々のミーティングや毎月実施するチーム会議で全職員が発言しやすいチームづくりに努め、検討や振り返りを行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				今回の自己評価、保護者の皆さまからの評価につきましては、今年度中にホームページに掲載させていただきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				保護者の皆さまからご指摘を受けた際は、早急に対応し、改善を図っています。また、第三者委員会へ報告しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員会議での園内研修や外部で開催される専門的な研修へ積極的に参加しています。また、法人内で「新任向け研修」「中堅職員向け研修」「自主研修」の機会を設け、職員の資質向上に努めています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			複数の職員でアセスメントを行い、お子さまの変化や成長を個別支援計画に反映させています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の 提供	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				今後もチーム会議や日々のミーティングの時間を活用し、職員間で情報の共有を図りながら、よりお子さまの実態に合わせた活動プログラムが提供できるよう努めます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			土曜日、長期休暇は、午前と午後にわけてプログラムを設定しています。個々のお子さまの課題を設定して対応しています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				お子さまの実態に合わせて、集団活動、個別活動を組み合わせて活動を設定していきます。
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、活動前に打合せを行い、利用するお子さまの確認、職員の役割分担等を確認しています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別支援計画に沿った記録を取り、お子さまの状況に合わせた支援につなげています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				ケース担当者、児童発達支援管理責任者を中心に、個別支援計画作成会議の中でモニタリングやアセスメントを実施し、実態に合わせた支援が行えるよう努めています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインの項目について、個別支援計画書に記載し、対応しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			チーフや児童発達支援管理責任者を中心に参加しています。	基本的にはチーフや児童発達支援管理責任者が会議に参加していますが、参加が難しい場合は、相談支援専門員に事前に利用時の様子を伝え、会議後に情報共有を行っています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			スムーズに利用できるよう、適宜、学校や保護者との情報共有を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在、医療的ケアの必要なお子さまのご利用はありませんが、てんかん発作、持病のある方については服薬の状況、注意事項を把握した上で対応しています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援専門員と連携を図り、お子さまの情報を共有しています。また、夢すこやかファイル（移行支援シート）を活用し、切れ目のない支援に努めています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			家族の希望に沿って夢すこやかファイル（移行支援シート）を作成しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			当法人で開催する秋祭りや地域の方がセンターを使用する際に交流があります。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			理事長がこども部会の委員であり、協議会に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の引き継ぎや連絡帳アプリ（コドモン）、電話等でやりとりを行っています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者の参加を募り、今年度は、6月～7月にペアレントプログラムを実施しています。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への 説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				個別相談の機会を設け、子育ての悩みや相談に関して助言やアドバイスを行っています。個別相談期間以外でも、随時対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			新型コロナウイルス感染拡大防止の為、昨年は職員、保護者懇親会の実施は叶いませんでしたが、保護者会についてはハイブリッド形式で令和4年6月、令和5年1月に実施しています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情については、その内容を確認し、速やかに対応しています。また、記録を残し、第三者委員会へ報告しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的におたよりやホームページにて活動の様子を掲載しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に写真名前掲載同意書に署名を頂き、同意を得た方のみホームページやおたよりに掲載しています。また、年度ごとに同意書は頂いています。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			法人として秋まつりやワークショップ、あおぞら市の実施を行っています。また、センター内で駄菓子屋の開店、体操教室など地域住民を招いた事業を行っており、地域の集会等で館内を使用してもらうこともあります。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	○			月に1度、地震、 火災等を想定し た避難訓練を 実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	○			虐待防止につ いての研修以外 にも、人権侵害 チェックリスト を活用して課題 と目標を設定し ています。	毎年、全職員を対象に人権侵害防止に 関する書類への署名を行い、園内研修 を実施する等、虐待に向けた意識向上 の為に取り組みを行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	○			身体拘束廃止委 員会を設置し、 協議しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	○			医師の診断書 を確認し、対応 しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○			各部署でおきた ヒヤリハットを 職員全体が確認 できるよう、報告 書を作成し、職員 伝達ツールを使 用して共有して います。	報告書の共有を行い、再発防止に努め ています。

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）